

教育講演会「7カ国語で話そう」のお知らせ

# 多言語のすすめ

英語と機械翻訳で「ことばの壁」はなくなるか？

～今、多言語と向き合う意味～

講師 木村護郎 クリストフ 上智大学教授（言語社会学）

世界がより身近になった現在、外国語学習への関心がより高まっています。一方では外国語アレルギーというような現象も耳にします。

この講演会では、言語が違う人同士がコミュニケーションをする際の効果的な手法を研究されている木村教授を講師にお迎えします。

「英語ができれば世界中どこへ行っても大丈夫。」私たちはついそのように思いがちです。世界の人びとを英語という一つの言語だけでつなぐことはそもそも可能なのか？機械翻訳があればどんな言語も理解できるのだろうか？そんな疑問にも答えながら、小さい頃から多言語にふれる意義や、国際交流に多様なコミュニケーション方法を使うメリットを紹介します。

また、多言語を自然に獲得しようという取り組みを40年以上にわたり実践している言語交流研究所の取り組みもご紹介いたします。

教育現場でも様々な工夫に取り組みされていることと思います。教育現場はもちろん、家庭での子育てや家庭教育でも参考にいただける講演会ですので、ぜひ聴講いただきたいと思います。

## 【日時】

2024年4月28日

14:00～16:00

名古屋国際会議場

(141+142 会議室)

オンライン参加もできます

◆参加無料

◆前日16:00までにお申し込みください。

◆オンライン参加の情報はメールでお送りします。

## 【講師紹介】

木村護郎 クリストフ 上智大学教授 外国語学部長 言語社会学



言語はいかにして社会で「問題」や「権利」、「資源」となるのか。とりわけ民族・地域・国家間関係における言語の役割を研究。地球規模化が進展するなかでわたしたちは言語の多様性とどのように向きあえばよいのかを考えていきたい。

著書に『異言語間コミュニケーションの方法』、『節英のすすめ』など。

## ■□■ お申し込み方法 ■□■

4月27日16時までにお申し込みください。

■電話の場合 4/26 午後 5:30 まで 0120-557-761(平日 10:00-17:30)

■インターネットの場合 <https://bit.ly/3U3idj3>

またはこちらの2次元コードからお申し込みください。



【お問合せ・連絡先】 一般財団法人言語交流研究所ヒッポファミリークラブ  
愛知県名古屋市中村区名駅5-30-1 いちご名駅ビル9F 電話 052-581-6531(代)

## 【当日のプログラム】

### ◆実践報告

- ・ことばの習得プログラムの体験報告  
多言語習得の実践活動や国際交流などについて報告

### ◆講師講演

講師 木村護郎 クリストフ 上智大学教授 外国語学部長 言語社会学  
質疑応答と感想の共有

### ◆インフォメーション

- ・実践活動の紹介
- ・感想・アンケートの記入

## 【言語交流研究所が取り組む共同研究】

最新情報はこちらから [https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/press/z0109\\_00106.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/press/z0109_00106.html)



## 外国語習得の脳科学的効用

### 多言語の方が二言語より脳活動が活発

#### 発表のポイント

- 英語とスペイン語を習得した日本語母語話者(多言語群)は、英語を習得した日本人(二言語群)と比較して、新たな言語の習得時の脳活動が活発になることを発見しました。
- 三言語以上の習得経験を持つ多言語群の方が、二言語群より新たな言語の獲得に有利であることが、脳活動から初めて実証されました。
- 日本の英語教育で特にリスニングに苦手意識を持つ人が多い中、多言語の音声に触れながら自然に習得することの重要性が明らかとなりました。

2021年3月に発表されたMIT・東京大学・言語交流研究所との共同研究論文が掲載誌である Scientific Reports の2021年の神経科学の分野で3,460もの論文の中からTOP 100(ランキング10位)に選ばれました。  
2024年1月19日に追加の研究論文が発表されました。

## 【一般財団法人言語交流研究所ヒッポファミリークラブ】

「ことばと人間」を研究テーマに、多言語の自然習得及び多国間交流の実践を通して、言語と人間の科学的探究を進め、国際間の理解と人類の共生に寄与することを目的としています。

1981年10月に設立され、「多言語の自然習得活動」、「国際交流活動」、「研究・開発活動」の3つの活動を柱とした「ヒッポファミリークラブ」の運営を行っています。

## 【言語交流研究所の実績 東海北陸圏】2021年～2023年

- ・愛知県の公立高校で「Hippo de 多言語」の授業を実践
- ・名古屋市内の高校で「勉強しないで身につく多言語」の授業を実践
- ・東海圏各地の小中高等学校などで多言語・国際理解授業などを実践
- ・YouTuber やまちゃん (Kevin's English Room) のオンライン講演会 2021年3月
- ・酒井邦嘉 教授 (東京大学 言語脳科学) 講演会「脳から考えることばの育て方」開催 2023年2月
- ・多言語についてのワークショップと講座を開催 2023年は 約200回
- ・アメリカ、メキシコ、韓国、台湾、マレーシア、台湾での現地ホームステイ
- ・高校交換留学 2021年13名、2022年13名、2023年12名
- ・高校交換留学生のホストファミリー (イタリア、デンマーク、ノルウェー、メキシコ)
- ・愛知県内の大学の留学生とホームステイ交流の実施
- ・東海圏100カ所で の多言語定例活動 (オンラインでの活動を含む)